

患者さんへ

「大動脈、冠動脈、末梢血管、心臓弁の石灰化の程度と進行度の 規定因子に関する研究」について

神戸大学医学部附属病院循環器内科では、平成 22 年 1 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日の入院患者さんのうち、胸腹部 CT を撮影された方を対象に研究を実施しております。内容については下記のとおりとなっております。

尚、この研究についてご質問等ございましたら、最後に記載しております【問い合わせ窓口】までご連絡ください。

【研究概要および利用目的】

神戸大学医学部附属病院循環器内科では、動脈硬化の研究を行っています。動脈の石灰化は動脈硬化の最終形態であり、その成因や、影響を調べることは大切なことです。動脈の石灰化は CT で定量化できます。そこで、当院で胸腹部 CT を撮影された患者さんの画像を解析して石灰化を定量化し、臨床背景や心血管機能、保存血液中の石灰化マーカー等との関連を調べるのが当研究の目的です。

【研究期間】

この研究は、神戸大学大学院医学研究科長承認年月日から平成 27 年 12 月 31 日まで行う予定です。

【研究方法】

平成 22 年 1 月 1 日から平成 26 年 03 月 31 日の循環器内科入院患者さんのうち、非透析患者さんで、胸腹部単純または造影 CT を撮影された方を対象としています。CT 画像を用いて冠動脈、心臓弁、大動脈、末梢血管の石灰化の量を定量化し、下記の試料データを用いて定量化された石灰化との関連を解析します。対象患者さんが「心疾患における血中マーカーに関する研究」にご同意いただいた方で、保存血液がある場合は、血液中の石灰化マーカー等を測定し、定量化された石灰化との相関を検討します。

【取り扱う試料データ】

- ・患者背景：性別、年齢、身長、体重、内服薬、基礎心疾患

- ・血液検査（保存血液を含む）
- ・レントゲン検査
- ・心電図検査
- ・心臓超音波検査
- ・呼吸機能検査
- ・頸動脈エコー検査
- ・ABI/PWV 測定検査
- ・胸腹部 CT 検査

【個人情報保護の方法】

個人情報、検査結果などの記録、保管は第三者が直接患者さんを識別できないように定めた番号を用いて行います。また得られた記録は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、神戸大学大学院医学研究科循環器内科学研究室の鍵のかかる保管庫に保管します。

【研究へのデータ提供による利益・不利益】

利益・・・本研究にデータをご提供いただいた患者さん個人には特に利益と考えられるようなことはございませんが、本研究結果が、今後の動脈硬化の予防や治療に有用となる可能性があります。

不利益・・・カルテからのデータ収集および保存血液の使用のみであるため、特にありません。

【研究終了後のデータの取り扱いについて】

研究終了後には、データは、患者さん個人を特定できない状態にして廃棄します。

【研究成果の公表について】

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、患者さんの個人情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に患者さんの個人情報が明らかになることはありません。

【研究へのデータ使用の取り止めについて】

いつでも可能です。データを本研究に用いられたくない場合には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。取り止めの希望を受けた場合、それ以降、患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかしながら、同意を取り消した時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

HP 掲載用

[問い合わせ窓口]

この研究についてのご質問だけでなく、ご自身のデータが本研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、あるいはご自身のデータの使用を望まれない場合など、この研究プロジェクトに関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせ下さい。

神戸大学医学部附属病院循環器内科 特定助教 高谷具史

連絡先：078-382-5111（代表）